



ギアポリッシャー (ギア アクション) G/A

G/Aの特徴

■ 安全で切削力に富んだマルチタイプ



変心して強制的に回転



パット径 125φ バフ径 150φ が主流

振動しながら強制的に回転運動をする。ダブルアクションポリッシャー(振動P)は、パットに負荷がかかると回転しなく振動運動だけになる。

回転ポリッシャーより切削力は劣るが、板金施工ではなく新車塗膜研磨には十分な威力を発揮する。

★ギア アクションには、二種類の運動方式があり用途により選択することが重要です。

下記、詳細説明 参

ロテックス125

■ ロテックス 電動サンダー RO125FEQ

ギアA、ダブルA 切替可能



回転数	ギア A 300~600rpm ダブル A 3000~6000rpm
ストローク	3.6mm
消費電力	500W
重量	1.9kg
パット径	125φ 付属

ロテックス150

■ ロテックス 電動サンダー RO150FEQ

高トルク、サイドグリップ付



回転数	ギア A 320~600rpm ダブル A 3000~6800rpm
ストローク	5mm
消費電力	720W
重量	2.3kg
パット径	150φ 付属

ROTEX RO125 FEQ

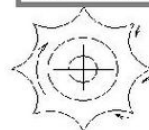
13943040

切れ味抜群 しかも安全、疲れしない

特徴・1 ダブルアクションとギア アクションが切替可能。

特徴・2 ツールの根元からプラグの抜き差しが可能です。断線時の対処がスムーズに出来ます

二種類のG/A運動



『星型軌道』

製造コストが比較的安価なため日曜大工工具などに多く採用されている。



『花びら軌道』

安定感に非常に優れ、弱い力で十分支えられる。回転ポリッシャーより作業時間がかかるが楽。

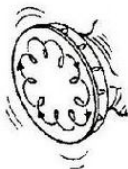
ROTEX RO150 FEQ

13943020

振動ポリッシャー (ダブルアクション) D/A

D/Aの特徴

■ 安全な運動方式 研磨力に劣る

左右に振動運動
MS-680

パット径 125φ バフ径 150φ が主流

研磨力は、回転ポリッシャーに比して数段弱いがその分安全で作業の分担が可能です。

研磨剤とバフの素材の選択を考慮しないと研磨力ゼロとなり、単なる水あか落し作業になってしまう。オービット(振れ幅)は3~5mmが主流。研磨力を重視した振れ幅 10、24mm等の機種もある。本体バランスとバフの選択が重要。

■ 振動エアーポリッシャー MS-680N5

超軽量 680g 最高のバランス

MS-680N5

13610050

後悔しないポリッシャー No.1



回転数	無負荷 12.000rpm
オービットダイヤ	5mm
空気消費量	0.4m ³ /min
重量	0.68kg
パット径	125φ 付属
*エアインレット PT 1/4	

特徴・1 軽量コンパクト、手のひらサイズで誰でも作業が可能

特徴・2 カuttingグイエローバフとの組合せで小傷除去も可能です。

特徴・3 安全、トラブル無しのポリッシャーです。

トイ-X

■ 振動電動ポリッシャー Toi-X トイ

最強の振動ポリッシャー 新型塗膜に対応可能 使い方でマニアック

Toi-X

13610025



電 流	9.5A
消費電力	910W
回転数	2.000~4.000rpm
オービットD	2~10mm (2mm間隔)
パットサイズ	130φ (補助パット取付時)
重量	1.8kg

特徴・1 触れ幅(オービットダイヤ)を変えられる優れものです。

特徴・2 クラッチ内蔵で安全、確実

特徴・3 日産スクラッチシールド、トヨタ セルフリストラッキングコート等の新塗膜の作業に有効なポリッシャーです。